

学びのDX推進に向けた学習コンテンツ充実・活用促進実践研究

<質疑応答集>

2023.7.20作成

	質問	回答
1	事業計画書の様式としてワードファイルのひな形が提示されているが、項目を押さえていれば、別ファイルでの作成も可能か。	ご理解の通りです。
2	ログ解析について想定している内容を伺いたい。ユーザーのプロファイル情報などとの関連も検討しているのか。	新規構築するサイトは、広く開かれたものを想定しているため、会員登録やログイン操作等は設けないものを考えています。そのため、ログ解析としては、単純なアクセス数や、サイト内の遷移状況等の確認を行い、そこからのニーズ把握などを想定しています。
3	サイト開設の時期はいつ頃を見込んでいるか	作業の進捗状況との兼ね合いもあるため、現時点では明確な開設時期の設定はしていませんが、本事業では「開設後の効果検証」も事業内容としているため、適切な効果検証の実施ができる期間を逆算して、全体のスケジュールをご検討いただきたいと思います。
4	弊社は学習コンテンツを提供している会社だが、この事業で構築されるサイトと弊社が提供するコンテンツを連携させたい場合、どのような対応が考えられるか。	今年度はまずはポータルサイトを構築することをメインに想定しているため、現時点での対応は回答が難しいです。来年度以降のコンテンツ拡充の際に、1つのコンテンツとして掲載する等の対応は考えられます。
5	構築するサイトは、現行サイト(子供の学び応援サイト)を書き換える形で再構築するのか。それとも、受託者が新しく作成するものか。	構築サイトは、外部サーバーに新しく構築することを想定しています。そのため、新サイト開設後、現行サイトは閉じる予定です。
6	サイトの運用管理も行う事業という理解で間違いないか。	ご理解の通りです。
7	セキュリティ要件の部分で、ガバメントクラウドとの記載があるが、このクラウドを利用には費用がかかるのか。	ガバメントクラウドの利用を原則と記載していますが、実際には、デジタル庁との調整の都合上、今年度中のガバメントクラウドの利用開始が難しいため、企画提案においては、ISMAPに登録されたクラウドサービスを利用する内容での提案をお願いします。
8	サイト運用・運営に関して、令和6年4月以降の運営体制も備えておく必要があるのか。	新規構築するサイトは、継続しての運用を予定しており、文科省としても引き続き予算要求を行っていきます。そのため、来年度も継続運用が可能となるよう、適切な時期に令和6年度の運用事業として公募を行う予定です。